

# 三つどもえの可能性

## 事前審査 元社長山田氏が出席



鈴木 正人氏



菊地 豊市長



山田 克夫氏

任期満了に伴う伊豆市長選(4月12日告示、19日投開票)の立候補届出関係書類事前審査が30日、修善寺生いきプラザで開かれた。

すでに出馬を表明している2陣営に加え、元会社社長の山田克夫氏

(76)熊坂Ⅱが出席。三つどもえの選挙戦の可能性が出てきた。

山田氏は本紙の取材に対し、「新型コロナウイルスにより、リーマン・ショック以上の不況になると言われる。事業の経験を生か

し、伊豆市のために、不況時のかじ取りをしたい」と語った。具体的には市長や市議の給与カット、市職員数の自然減による削減などの経費削減を訴える。山田氏は栃木県出身。映像やコンピューター関連の技術開発の会社を営み、10年ほど前に伊豆に移住した。

4年前の市長選でも立候補予定者説明会に出席したが、出馬を見送った経緯がある。

市長選には、現職の菊地豊氏(61)本柿木Ⅱ、市議の鈴木正人氏(53)青羽根Ⅱが出馬を表明し、すでに後援会事務所も開設している。